

宝塚市議会 議会報告会

令和7年第2回（6月）定例会

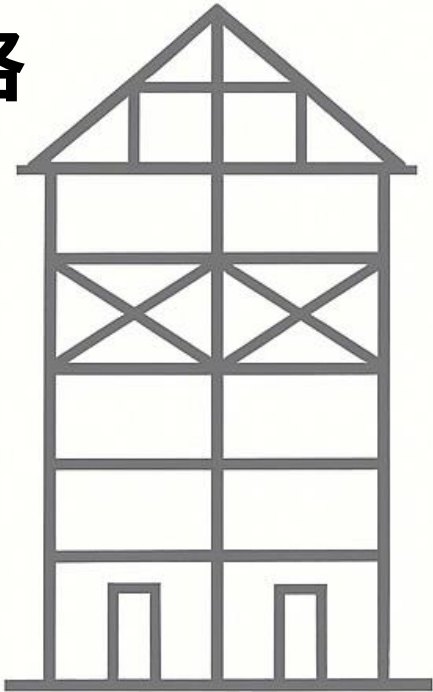
予算特別委員会報告

報告者：予算特別委員会委員 桑原 健三郎

「骨格予算」から「肉付け予算」へ

- 4月の市長選挙を考慮し当初予算(3月)は骨格予算
- 6月補正予算(肉付け予算)で新市長の政策的判断を反映
- 肉付け予算は「施政方針の具体化」「財政課題への対処」が目的

骨格



肉付



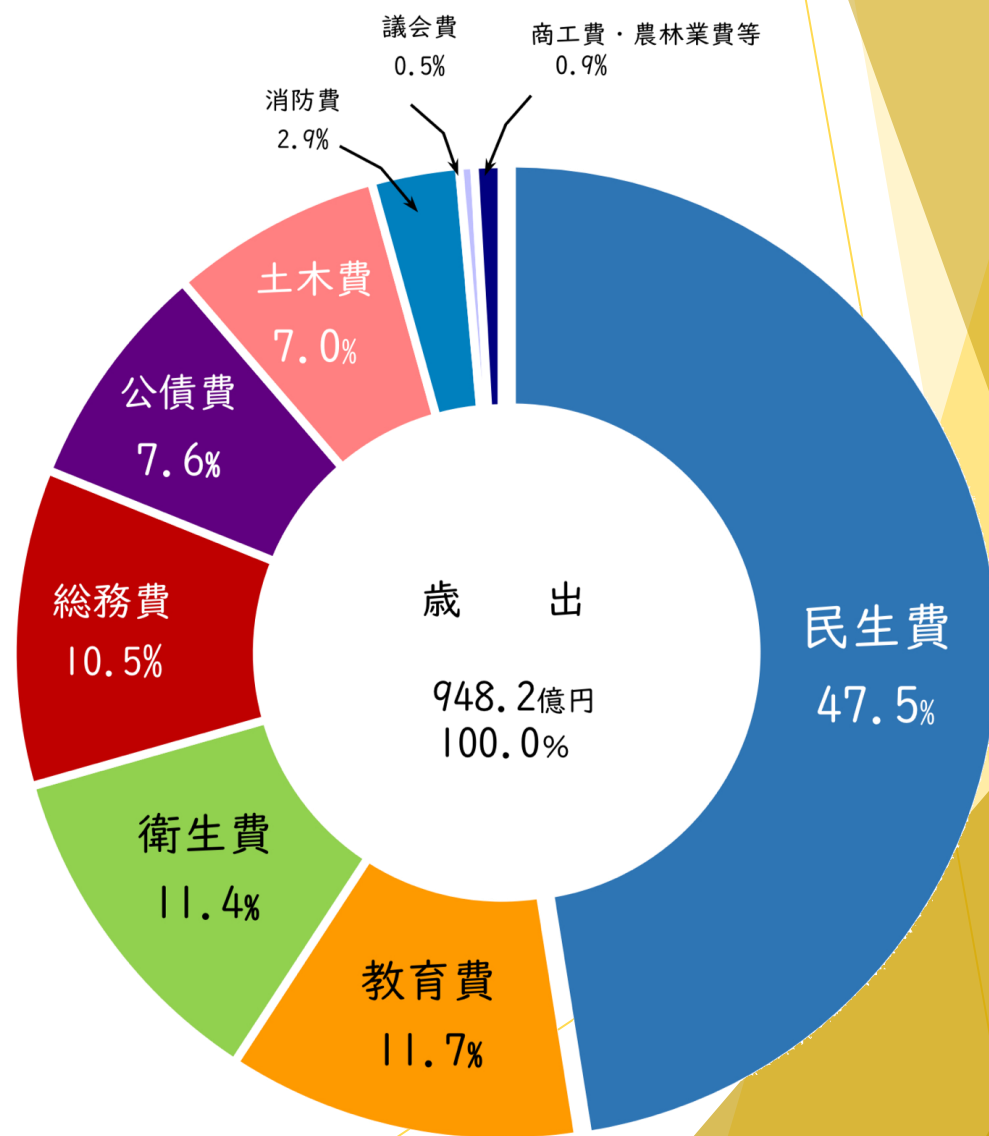
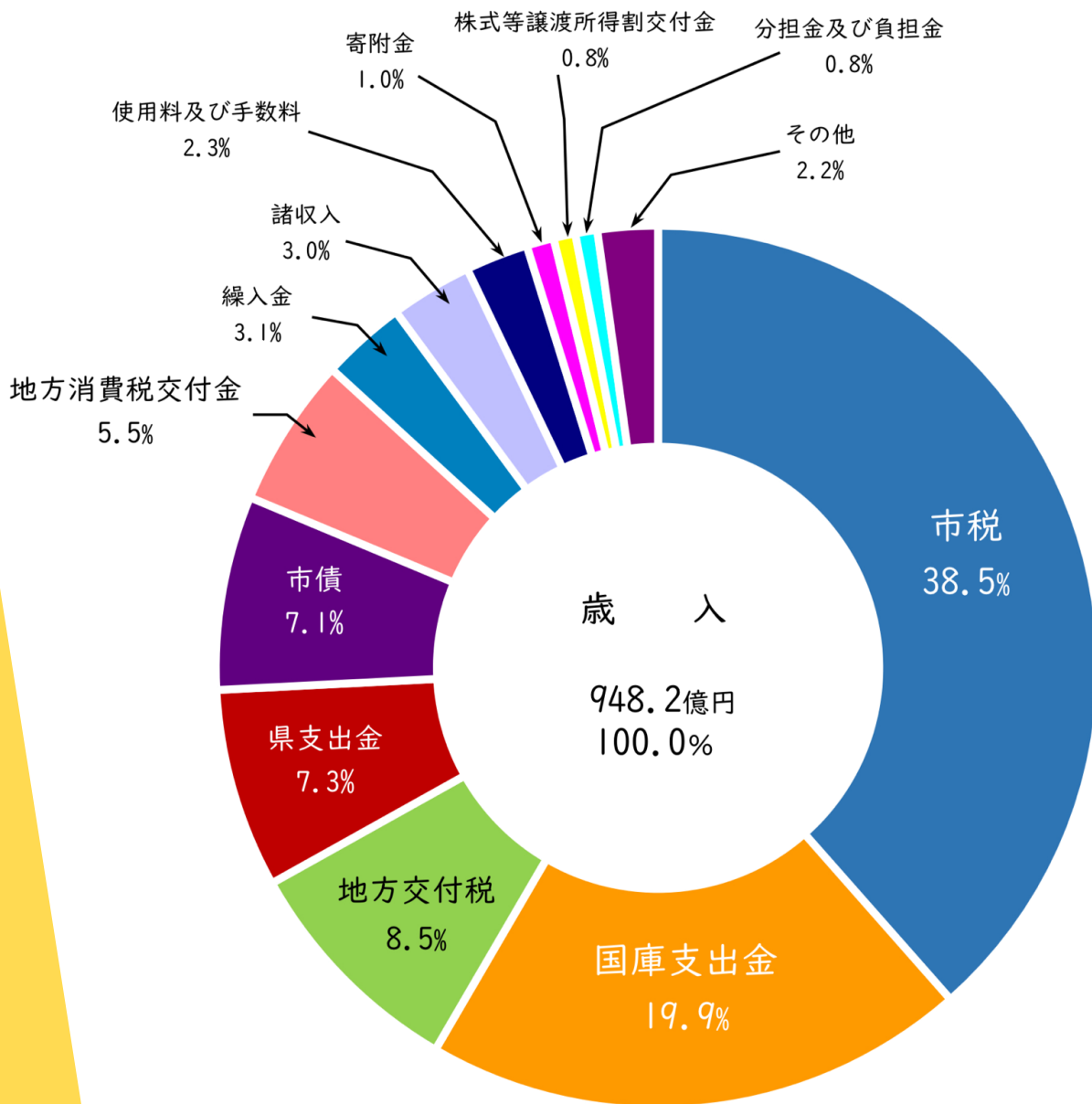
骨格予算

- ・ 義務的経費
- ・ 継続事業
- ・ 最低限の行政運営

肉付け予算

- ・ 投資的経費
- ・ 新規事業
- ・ 選挙公約の反映

歳入歳出の款別構成比 6月補正(肉付け)後



肉付予算の特徴

- 予算総額 948億2,440万4千円（7億906万9千円 減額）
- 財政調整基金 取崩額 31,949千円（当初の取崩額14億円）

【増額事業】

企画調整、広聴、道路維持、スクールネット活用など

【減額事業】

人件費、小・中・特別支援学校建物保全など

主な質疑① 「市民と市長の対話ひろば」

◎公約に基づく新施策

7月：ひとりひとりにやさしい、ささえあいのまち宝塚について

8月：建て替えがせまる宝塚市立病院の未来について

市民と市長の対話ひろば

～もりりんと語ろう、宝塚市の未来～

【7月テーマ】

ひとりひとりにやさしい、ささえあいのまち宝塚について



宝塚市長 森 臨太郎

開催日	時間	会場	施設定員
7月12日(土)	10:00～12:00	中央公民館 ホール	200人
7月17日(木)	18:30～20:30	西谷会館 屋内活動室	200人
7月24日(木)	14:00～16:00	東公民館 ホール	200人
7月30日(水)	14:00～16:00	西公民館 ホール	150人

【8月テーマ】

建て替えがせまる宝塚市立病院の未来について

開催日	時間	会場	施設定員
8月1日(金)	14:00～16:00	中央公民館 ホール	200人
8月5日(火)	14:00～16:00	西谷会館 屋内活動室	200人
8月23日(土)	10:00～12:00	東公民館 ホール	200人
8月28日(木)	18:30～20:30	西公民館 ホール	150人

対象

市内在住・在勤・在学の方

参加申込

不要

※手話通訳・要約筆記あり

一時保育（生後6カ月以上）をご希望される方は、
開催10日前までに市民相談課までお申し込みが必要です。

内容

テーマについて、市民の皆様と市長が語り合います



主な質疑② 「障害福祉基金について」

◎ 毎年2.77億円積立 → 基金残高：約14億5千万円

- ・ 基金残高が積みあがっている理由は
- ・ 厳しい財政状況の中、見直しの議論はなかったのか
- ・ 基金設置当時、議会が附帯決議をつけた内容は守られているか
- ・ 基金の新たな活用方策についての具体案と提案時期は
- ・ 基金の積み立て期限は定まっているのか

その他主な質疑

- ・ AIオンデマンド交通
- ・ 公共施設（建築物）包括管理業務委託
- ・ 手話言語国際デーの啓発事業
- ・ 救急医療対策事業「# 7 1 1 9」
- ・ クリーンセンター建て替え事業のスライド条項
- ・ 宝塚歌劇貸切事業
- ・ 子ども支援事業「ASSESS及びB-SAFE（アンケート）」
- ・ 中央図書館管理事業の山本南分室
- ・ 小中学校体育館への空調設備整備

など



修正案の提出（3名の委員より）

◎修正案趣旨

市議会として財政非常事態宣言の発令を求めることを決議し、市も聖域を設けない改革や見直しが不可欠として財政健全化に取り組むこととしている中、現時点において明確な使途目的が定まっておらず、また当面の施策に充当するためには十分な残高のある「障碍福祉基金」への積み立てについて減額修正を行う

歳入：繰入金 277,000千円を減額

歳出：社会福祉費 277,000千円を減額

修正案に反対討論：2名

- ・ 市民福祉金の廃止に際し、その同額を毎年積み立て当事者の意見を聞きながら様々な新しい事業に活用することを目的に全会一致で設置された経緯がある。
- ・ 現在も障がいのある人の生活困難は続いており、基金の意義は失われていない。
- ・ 森市長も当事者との協議を進め、今後の在り方を検討するとしており、議会としてはその動きを見守るべき段階である。
- ・ 障害者団体が意見集約し、学識者や専門家も交え、基金の活用について協議を進めようとしている段階で、議会が一方的に立ち止まれというのは民主主義の根幹に反する。

修正案に賛成討論：2名

- ・ 基金は明確な目的を持ち積み立てられるべき。当初想定していた総合施設整備は実現されず、現在では14億円以上の残高となっている。
- ・ 目的が定まらない現段階での積み立ては一度立ち止まるべき。
- ・ 本市の財政は基金設立当時よりも深刻に悪化しており、このままでは予算編成そのものが困難になる恐れもある。
- ・ 修正案は基金や事業の廃止を目的とするものではなく、積立てを一時的に見送り、その間に制度の在り方や必要額を再検討する時間を確保する、未来志向の臨時的判断である。持続可能で納得感のある制度を再構築すべきである。

審査結果

否決（反対多数：賛成5、反対5の同数だったため委員長裁決）

議案第48号 令和7年度宝塚市一般会計補正予算（第2号）

修正案

可決（全員一致）

議案第48号 令和7年度宝塚市一般会計補正予算（第2号）

修正部分を除く原案

議案第50号 令和7年度宝塚市特別会計国民健康保険診療施設費
補正予算（第1号）

議案第53号 令和7年度宝塚市特別会計宝塚市宮霊園事業費
補正予算（第1号）

ご清聴ありがとうございました。

詳細資料は

で検索